整理No. 2018-32		労働災害状況調査表

発生会社　事業所					
災害発生日時		2017年10月11日（水）　14時10分　　天候（晴れ）　温度（　℃）湿度（　％）			
災害区分		不休災害　　休業災害（休業：　日）			
被災者	部門	技術部門		雇用形態　正社員、派遣、契約、その他（パート）	
	年齢	19歳	性別：男　女	勤続年数　6ヶ月	経験年数　6ヶ月
	傷病名	右眼負傷			
	傷病部位	右眼			
災害発生状況	ラボによる粉体塗料試作にて粉砕工程終了後に粉砕機をエアブロー洗浄した際に、粉砕機内部の残存ペレットが飛散した際に、保護眼鏡と眼の隙間にペレットが入り右眼を負傷した。 裂傷はなく目に違和感を感じた程度であったが、大事をとり診察を受け、目の洗浄処置を行った。		状況概略（写真orイラスト） 		
	災害の型※1)　7．目に入る		作業の形態：定常、非定常、その他（　）		
	起因物：粉体塗料ペレット		特記事項		
原因分類	1.人的要因(man)：保護眼鏡を着用していたが、隙間からペレットが入るというリスクを想定していなかった。				
	2.物に関する要因（machine）：保護眼鏡を着用していたが、負傷防止にはならなかった。				
	3.環境要因（media）：				
	4.管理的要因（management）：手順書の作成ができていなかった。				
対策	・眼鏡型から隙間の少ないゴーグル型の安全眼鏡に変更し、ペレットが飛散した際に混入する経路を遮断する。				
	・粉砕機の洗浄方法を以下の手順に変更する。【現状】機械分解後はエアブロー洗浄。				
	【対策後】機械分解後は掃除機で残存ペレットおよび塗料を除去した後に、エアブロー洗浄。				
	・手順書の作成				
	対策分類※2)：1－2、1－4				

※1)①から選択　　※2)②から選択（複数可）